### よくある質問 **亡くなる前に葬儀・お葬式の準備をしても大丈夫ですか？ 【事前相談編】・【終活編】・【身寄りのいない方編】 1 事前相談の場合は、出来るだけ葬儀というものをイメージ化したものを当社に教えていただければご家族様のイメージに近づけると思います。しかしながら、葬儀の事が全くわからない方も事前相談を受ける事で安心してその時を迎える事ができると思います。 2 終活の場合は、ご自身の事になりますので急に一連の流れ、イメージができているという方は極まれですので、少しずつ終活ノートを作成していただければと思います。完成までお付き合いいたします。 3 身寄りのいない方も終活者と同様に一緒に考えて終活ノートを 作成していきます。 ※もしよかったら、終活ノート完成させるには専門家が必要ですので当社をお呼び下さい。**

**葬儀というものをよく知りません。教えていていただけますか？  
  
はい、かしこまりました。  
その都度、訪問客などに失礼の無いようにご葬儀に必要な作法  
ご説明・ご相談をさせていだきます。ご安心下さいませ。**

**もしもの時は何をどうしたらいいの？  
  
慌てる必要はありませんが、取り急ぎ必要になるものをご案内します。  
遺影を使用する場合はお写真。そして、認め用の印鑑をご用意ください。  
その他は、場面ごとの必要事項になりますので当社にご相談ください。状況に応じて丁寧にお手伝いいたします。**

**お寺など、宗教者への連絡はどうすればよいですか？  
  
お寺などの檀家になっている場合は、連絡して火葬日時や葬儀日程を調整しなければなりませんが、ご遺族には、日程の調整していただく事ではなく、寺院などにご挨拶と葬儀のお願い等をしていただきます。  
そのお電話を終えた直後、当社で寺院に葬儀日程調整の為にお電話をお掛け致しますので、ご安心ください。**

**亡くなった後は、どのような流れになりますか？  
  
安置場所　→　葬儀・寺院の日程などの打合せ　→　納棺の儀　  
→　火葬　→　通夜　→　葬儀　→　法事　→　埋葬　→　お斎  
という流れですが現在は、家族葬・コロナ渦などでご遺族様等の葬儀概念により多少内容が異なります。**

**亡くなった後、まずは何をすべきですか？   
  
病院などで亡くなった場合、法律で24時間経過するまでは火葬ができないことになっています。  
そのため故人の安置場所を取り急ぎ決める流れになり、自宅・専用施設などになるかと思います。「自宅に帰してあげたい」・「安置場所がないので葬儀場へ直接連れていきたい」など、考える必要がありますので、この時には専門的な情報が色々と必要になりますので、依頼の有無にかかわらず、もしもの時は当社にご相談ください。**

**生前、生活保護を受けていましたが、とーたる・さぽーと０５２８さんで葬儀はできますか？  
  
はい、可能です。  
しかし、葬祭扶助が下りる方なのかどうかという事は内容を聞かない限り当社でもわかりかねます。事前に市役所の福祉課の担当者とお話をされるとハッキリわかります。  
単身者の場合は、葬祭扶助という葬儀代が出ない可能性があります。その場合は身内の方が居れば皆さんでご葬儀を行って下さいと言われます。**

**つがるのおくりびとにお願いしたいのですが・・・  
  
はい、かしこまりました。  
当社は、全国基準の復元納棺師の資格を持つ技能者が納棺をしております。  
また2008年の映画【おくりびと】の指導した会社にて資格取得後、関西の葬儀社の請負にて複数のご納棺をさせていただきました。  
技術・能力はもちろんの事、亡くなられた方への配慮は万全にし、  
他社にはできない納棺セレモニーで皆様と共にみおくる事が可能です。  
当社では屏風を用意しておりません。できるだけご遺族様と共に亡くなられた方を洗い清めて素晴らしい寝顔や若返り術などを施し、お棺にやさしくお入れさせていただきます。  
納棺セレモニーがもっとも尊い儀式であると当社では思っておりますので、ご遺族・ご親族の方や訪問者にもできるだけ皆さんと一緒に納棺セレモニーにご参加していただれば幸いです。**

**葬儀費用の平均は、どのくらいですか？  
  
財団法人日本消費者協会がまとめた資料によりますと第10回  
「葬儀についてのアンケート調査」報告書　2014年（平成26年）1月  
葬儀費用の全国平均は、約188.9万円です。  
（※祭壇、人件費、飲食費、返礼品、式場使用料、宗教者へのお礼などを含む）  
平均から受ける印象は様々にあると思われますが、葬儀費用は葬儀社が決めるものではなく、お客様が選ぶものです。そのため金額は予算にあわせて調整できるのが一般的です。  
規模・場所・形式などを検討しながら金額を算出する必要があります。  
平均はあくまで参考程度に留め実際の費用に関しては、当社にご相談ください。**

**葬祭費用はどのぐらいになりますか？  
  
皆さんの葬儀規模によります。  
葬儀形態  
　直葬　・　一日葬（葬儀のみ）　・　一般葬（通夜・葬儀）　  
葬儀規模  
　自宅　・　スタジオ祈り(葬儀会館)　・　寺院　  
※当社では、パック式やプラン式という形式はございません。葬儀形態・規模など日程や使用物などによって金額の変動が起こりますので打合せでしっかりお話しさせていただきます。**